## 西東京市第2期文化芸術振興計画「令和5年度施策・事業評価(令和4年度分)」調査表に関する文化芸術振興推進委員会からの課題②に対する総合評価コメント(案)

課題		調査表該当項目	総合評価コメント(案)
② 文化芸術活動の担い手 を広げる取組の推進	(a) 活動団体の支援	基本方針3「文化芸術を担う人づくり」 施策1「自立的な文化芸術活動の推進」	多くの部署が文化芸術活動の担い手を広げる取組に関わり、着実な成果を上げていることは評価できる。また、ボランティアを含む多くの市民が文化芸術活動に参加することで、地域の文化に愛着を持ち、主体的に楽しむ輪が広がっている。こうした取組みを通じて、コロナ禍以降の文化芸術活動の新たな形での活性化がなされつつあることはを高く評価できる。今後は、活動団体等が国や東京都等の助成に応募しやすくなるような仕組みづくりや支援のきらなる充実、目的をより明確化したうえでの教育機関等との連携推進、文化芸術にと経済代性化の両立、市ホームページにおける文化芸術関連情報を充実するなどの文化芸術に関する多様な情報をさらに効果的に届けるための仕組みづくり(例えば長期的には、文化芸術ボータルサイトの整備など)、広報の評価指標の整備などが望まれる。多様に取り組まれている市の事業などがより多くの市民に周知され、また効果的に文化芸術の情報が届けられることで、文化芸術の担い手が広がっていくことを期待したい。
	(b) 文化芸術活動を応援し、支える 気運の醸成	基本方針3「文化芸術を担う人づくり」 施策3「文化芸術を支える人材の育成と活用」	
	(c) 活動団体の連携による地域への 展開	基本方針3「文化芸術を担う人づくり」 施策4「多様な文化芸術の担い手を広げる取組の 推進」	
		基本方針5「交流による活動の拡大・活性化」 施策3「多様な担い手の連携によるまちづくり への促進」	
	(d) 市民と地域の文化芸術活動を 結びつける効果的な情報発信	基本方針1「参加のきっかけづくり」 施策4「市民に届く効果的な文化情報の提供」	